

平成22事業年度

決算報告書

【 第 7 期 】

自：平成22年 4月 1日

至：平成23年 3月31日

国立大学法人 京都大学

平成22年度 決算報告書

国立大学法人 京 都 大 学

(単位:百万円)

区 分	予 算	決 算	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	58,000	58,000	-	
施設整備費補助金	8,146	8,485	339	
補助金等収入	8,937	13,158	4,221	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	153	148	△ 5	
自己収入	42,708	43,070	362	
授業料、入学料及び検定料収入	13,189	12,831	△ 358	
附属病院収入	28,975	28,946	△ 29	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	544	1,293	749	(注2)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	25,951	30,211	4,260	(注3)
引当金取崩	-	126	126	(注4)
長期借入金収入	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	2,456	681	△ 1,775	(注5)
計	146,351	153,879	7,528	
支出				
業務費	99,439	92,603	△ 6,836	(注6)
教育研究経費	73,652	63,826	△ 9,826	
診療経費	25,787	28,777	2,990	
施設整備費	8,299	8,633	334	
補助金等	8,937	13,253	4,316	(注7)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	25,951	28,434	2,483	(注8)
長期借入金償還金	3,725	3,725	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	146,351	146,648	297	
収入-支出	-	7,231	7,231	

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階では予定していなかった国からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が4,221百万円多額となっております。
- (注2) 雑収入については、主として施設使用料収入及び特許料収入、有価証券利息等により、予算額に比して決算額が749百万円多額となっております。
- (注3) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国からの受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が4,260百万円多額となっております。
- (注4) 引当金取崩については、賞与引当金及び退職給付引当金の取崩を行ったため、予算額に比して126百万円多額となっております。
- (注5) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、施設整備等の一部を翌年度に実施することとしたため、予算額に比して決算額が1,775百万円少額となっております。
- (注6) (注5)に示した理由や教員の定年延長による影響で退職手当の執行額が減少したこと、また学内で戦略的に資金を確保して次年度以降に施設整備等を実施することとしたため、予算額に比して決算額が6,836百万円少額となっております。
- (注7) (注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が4,316百万円多額となっております。
- (注8) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が2,483百万円多額となっております。